

4 地盤工事<続き>	3 鋼杭地業	5 砂利地業	7 機械式継手	5 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地
種類 (材料)、寸法、継手部	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ間コンクリート	適用箇所 ・図示による	打継ぎの位置 梁及びスラブ ※スパンの中央又は端から1/4の位置 ・図示による 柱及び壁 ※スラブ、壁梁又は基礎の上端 ・図示による
上杭 中杭 下杭	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・シルト ・山砂 砂の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	打継ぎの位置 ひび割れ誘発目地を含む ※スパンの中央又は端から1/4の位置 ・図示による
本杭	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	機械式継手 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
特定埋込杭工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持方式で $\alpha=250$ を採用できる工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持方式のうち α 、 β 、 γ 以下の値を採用できる工法 $\alpha = ()$ 、 $\beta = ()$ 、 $\gamma = ()$ 工法 ・大根囲め工法	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
継手の工法 ・アーク溶接継手 溶接材料 ・標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・機械式継手	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
杭頭の処理 ・処理しない ・処理する 処理方法 (切断を伴う場合) ・図示による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
4 場所打ちコンクリート杭地業	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
工法 ・アースドリル工法 ・リバース工法 ・オーソドックスコンクリート工法 ・埋込コンクリート工法 ・SKK400工法	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
鋼管厚 (mm) 鋼管径 (mm) 杭底径 (mm) 杭長 (mm) セト数 長軸方向支持力 (kN/本) 備考	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
鉄筋の種類 ・SD295 ・D16以下 ・SD345 ・D16以下	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
加工 ・折曲げ角度が90°未満の折曲げ内法直径(D) ・折曲げ半径 (mm) ・折曲げ位置 (mm)	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
2 溶接金網	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
種類 (記号) 形状、寸法、鉄線の径 (mm) 使用部位	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
3 鉄筋の継手及び定着	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
鉄筋の継手の方法等 部位 柱及び梁主筋 柱及び梁主筋の重ね継手 柱及び梁主筋の重ね継手 耐力壁の鉄筋 基礎、耐圧スラブ、土圧壁 上記以外 () 重ね継手	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
継手位置 ・図示による 柱及び梁主筋の重ね継手 ※標準仕様書 表5.3.2による ・図示による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
4 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網含む)	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
最小かぶり厚さ (目地底から算出) ※標準仕様書 表5.3.3による 柱及び梁の主筋 () mm ・あり () mm ・なし () mm 耐力壁の鉄筋 () mm ・あり () mm ・なし () mm	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
5 各部配筋	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
6 ガス圧完了後の試験	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
試験 ・超音波探傷試験 (標準仕様書5.4.10(4)(a)による) ・圧入試験 (標準仕様書5.4.10(4)(b)による)	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
1 コンクリートの類別等	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
コンクリートの種類 ※1類 (JIS A 5308への適合を認められたコンクリート) ※2類 (JIS A 5308に適合したコンクリート)	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
設計基準強度 (N/mm ²) ・24 ・24 スラブ (cm) 適用箇所 基礎、基礎梁、土間スラブ 柱、梁、スラブ、壁	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
2 セメント	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメント フライアッシュセメントA種 適用箇所 (※下記以外全て) ・高炉セメントB種 適用箇所 () ・フライアッシュセメントB種 適用箇所 () ・普通エコセメント 適用箇所 ()	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
再生骨材Hを使用する場合 () 湿潤養生の期間 () 型枠の最小設置期間 ()	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
3 骨材	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
フェロニッケルスラグ細骨材及び電気炉酸化スラグ骨材 ・使用する () アルカリシリカ反応による区分 ※A、B	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
4 混和材料	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
・混和剤 混和剤の種類 ※標準仕様書 6.3.1(4)	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
・混和剤 混和剤の種類 ※標準仕様書 6.3.1(4)(b)による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
標準仕様書6.3.2(4)(f)の①~③以外の混和剤材料 ・混和剤 () ・混和剤 () 使用方法 ・使用量	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
6 コンクリート	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
合板せき板をコンクリートの打放し仕上げ	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
7 打増し厚さ (打放し仕上げ)	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
打増し厚さ ・打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ・20mm ・打増し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ・20mm	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
8 型枠	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
せき板の材料 ※標準仕様書6.8.2(1)(7)、(4)による ・合板 (厚さ ※12mm)	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
・断熱材を兼用した型枠 使用箇所 ・図示による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
・MOR工法用型枠 適用箇所 ・図示による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
スリーブの材質・規格 ・図示による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
9 軽量コンクリート	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
適用箇所 ・図示による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
10 寒中コンクリート	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
適用期間 ・図示による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
構造体強度補正係数 ・標準仕様書6.11.2(1)による ・積算温度を基準とする ()	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
11 暑中コンクリート	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
適用期間 ・図示による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
構造体強度補正係数 ・標準仕様書6.11.2(2)による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
12 セメントの種類	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・シリカセメント	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
13 混和剤の種類	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
混和剤の種類 ※標準仕様書6.13.2(2)(7) 混和剤の種類 ※標準仕様書6.13.2(2)(4)による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
14 スラブ	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
スラブ () cm ※15cm	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
15 構造体強度補正係数 (s)	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による
※3N/mm ² ・図示による ・評定等による	種類 (材料)、寸法、継手部	材料 ・再生クラッシュサン 砂利の厚さ ※60mm 範囲 ・基礎下、基礎梁と接するスラブ下	適用箇所 ・図示による	ひび割れ誘発目地の位置、形状 ・図示による

19 内装工事	1 接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	(19.2)(19.5)(19.7.2)(19.9.3)
	2 ビニル床シート	材料 種類・記号 色柄 厚さ(mm) 備考	(19.2.2)
3 ビニル床タイル	材料 種類・記号 色柄 寸法(mm) 厚さ(mm) 備考	(19.2.2)	
4 特殊機能床	材料 シート・タイル種別 種類 性能 厚さ、寸法 備考	(19.2.2)	
5 ビニル幅木	材質・軟質・硬質 高さ(mm) 厚さ(mm)	(19.2.2)	
6 ゴム床タイル	種類・商品名・複層品 寸法(mm)	(19.2.2)	
7 カーペット敷き	種類 色柄 備考	(19.3.1)	
8 フローリング張り	フローリングの種類 厚さ及び大きさ 備考	(19.5.2)~(19.5.5)	
9 畳敷き	種類 備考	(19.6.2)(表19.6.2)	
10 パーティクルボード	種類 厚さ及び大きさ 備考	(19.7.2)(表19.7.1)	
11 壁紙張り	種類 厚さ及び大きさ 備考	(19.7.3)(表19.7.3)	
12 ブラインド	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
13 ロールスクリーン	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
14 カーテン	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
15 ガラスレール	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
16 手すり	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
17 階段滑り止め	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
18 黒板及びホワイトボード	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
19 表示	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
20 タラップ	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
21 フリーアークス	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
22 可動間仕切り	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
23 トイレブース	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	

19 内装工事	8 フローリング張り	フローリングの種類 厚さ及び大きさ 備考	(19.5.2)~(19.5.5)
9 畳敷き	種類 備考	(19.6.2)(表19.6.2)	
10 パーティクルボード	種類 厚さ及び大きさ 備考	(19.7.2)(表19.7.1)	
11 壁紙張り	種類 厚さ及び大きさ 備考	(19.7.3)(表19.7.3)	
12 ブラインド	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
13 ロールスクリーン	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
14 カーテン	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
15 ガラスレール	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
16 手すり	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
17 階段滑り止め	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
18 黒板及びホワイトボード	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
19 表示	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
20 タラップ	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
21 フリーアークス	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
22 可動間仕切り	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
23 トイレブース	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	

19 内装工事	11 壁紙張り	種類 厚さ及び大きさ 備考	(19.7.3)(表19.7.3)
12 ブラインド	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
13 ロールスクリーン	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
14 カーテン	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
15 ガラスレール	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
16 手すり	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
17 階段滑り止め	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
18 黒板及びホワイトボード	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
19 表示	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
20 タラップ	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
21 フリーアークス	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
22 可動間仕切り	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
23 トイレブース	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	

19 内装工事	12 ブラインド	種類 厚さ 備考	(19.8.2)
13 ロールスクリーン	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
14 カーテン	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
15 ガラスレール	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
16 手すり	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
17 階段滑り止め	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
18 黒板及びホワイトボード	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
19 表示	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
20 タラップ	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
21 フリーアークス	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
22 可動間仕切り	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	
23 トイレブース	種類 厚さ 備考	(19.8.2)	

20 ユニット及びその他の工事	17 間知石及びコンクリート間知石積み	材料等 ・間知石 ・花こう岩 ・凝灰岩 ・A ・B	(20.4.2)		
	18 ブラインドボックス及びテンボックス	規格等 ・幅×高さ(mm) ・90×150・120×80・150×150×80 ・図示による 材質 ・集成材(仕上げ) ・アルミニウム合金製 ・標準色() ・特注色()	(20.4.3)		
19 天井点検口	種類 ・アルミニウム製 ・ステンレス製	寸法 ・450×450 ・600×600	形式 ・一般形 ・屋内外用 ・目地タイプ	内枠 ・縁縁タイプ ・目地タイプ	
20 床点検口	種類 ・アルミニウム製 ・ステンレス製	寸法 ・450×450 ・600×600	形式 ・一般形 ・密閉形 ・屋内外用 ・屋内用		
21 耐震スリット	方向 ・垂直方向 ・水平方向	タイプライク ・完全(全貫通) ・有り ・無し	耐火性能 ・有り ・無し	防水性能 ・有り ・無し	備考
22 止水板	種類 ・差込式 ・掘削機取付式	寸法 ・幅20×高さ10	形状 ・一般形	備考	
23 シン	種類 ・アルミニウム製 ・ステンレス製	寸法 ・50 ・100 ・150	クリアランス ・有り() ・無し	耐火性能 ・有り ・無し	備考
24 くつふき	種類 ・アルミニウム製 ・ステンレス製	寸法 ・幅×高さ	形状 ・一般形	備考	
25 流し	種類 ・W ・D ・H	寸法(mm) ・1,200 ・550 ・800 ・1,500 ・600 ・1,800 ・650	形状 ・市販品 ・トランプ ・天板ス	備考	
26 旗竿	材質 ・アルミニウム合金製	高さ(m) ・1.200 ・900 ・600	操作方法 ・ハンドル式 ・ロープ式	固定方法 ・埋込み式 ・棒式	備考
27 旗竿受食物	材質 ・ステンレス製(SUS 304)	寸法 ・幅×高さ	形状 ・一般形	備考	
28 車止め支柱	種類 ・ステンレス製	寸法 ・径×肉厚(mm) ・高さ(mm)	形状 ・一般形	備考	
29 フェンス	種類 ・ステンレス製	寸法 ・幅×高さ	形状 ・一般形	備考	
30 鋼製書架及び物品棚	種類 ・鋼製書架 ・鋼製物品棚	規格等 ・10391による	耐荷重による種類 ・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種	備考	

31 屋内掲示板	枠の材質 ・発泡スチロール	表面の材質 ・人工大理石	寸法 ・高さ(mm) ・500	備考 ・アルミ製枠付き			
32 洗面カウンター	材質 ・樹脂化粧板張り ・人工大理石	奥行(mm) ・約600					
33 防煙垂れ壁	形式 ・固定式 ・可動式	材質 ・網入り磨き板ガラス ・織入り磨き板ガラス	高さ(mm) ・500 ・800 ・500 ・800	備考 ・アルミ製枠付き ・表面仕上げ ※天井材張り			
34 収納家具	材質 ・パーティクルボード等のホルムアルデヒド放散量	形状 ・一般形					
35 屋外掲示板	照明器具 ・有り ・無し	施設 ・有り ・無し					
36 敷地境界石	種類 ・コンクリートブロック製(市販品) ・花こう石類(文字記号等入り)						
21 1階排水	排水管用材料 ・速心力鉄筋コンクリート管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・硬質ポリ塩化ビニル継手	種類・形状 ・B形管 ・VP ・VU ・RS-VU ・DV ・VU継手	呼び径 ・図示	備考 ・図示			
22 2階排水	基礎の厚さ ・図示による	硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料 ・接着剤 ・ゴム輪					
23 3階排水	砂利地盤 ・再生砕石 ・現場打ちのコンクリート	種類 ・山砂 ・川砂 ・再生砕石 ・切込砕石					
24 4階排水	現場打ちの鉄筋 ・鉄筋径 ・SD295	凍上抑制層に用いる材料 ・砂を用いる場合の粒度試験					
25 5階排水	標準仕様書21.2.2(6)(イ)の排水管を現場で使用する場合は足掛金物 ・幅40mm、径22mmのステンレス製 ・径22mmの防錆処理を行なったもの ・径19mmの成樹樹被覆加工したもの						
3 グレーチング	材質 ・鋼製 ・ステンレス製	形式 ・受枠付き ・ボルト固定 ・U字溝用	用途 ・歩行用 ・清掃用 ・U字溝用	適用荷重 ・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	メインパイプ ・細目 ・普通目 ・細目	車留めつき ・付着量 ・() ・() ・()	上面形状 ・凹凸形 ・凹凸形 ・凹凸形
4 街きよ、緑石、側溝	種類 ・緑石 ・L形側溝 ・U形側溝 ・形側溝	寸法 ・図示	形状 ・図示	備考 ・図示			

5 埋戻し土	種類 ・現場打ちの場合の鉄筋 ・凍上抑制層に用いる材料 ・砂を用いる場合の粒度試験	寸法 ・高さ(mm) ・3.2.1	備考 ・図示
1 路床	路床の材料 ・種別 ・盛土 ・凍上抑制層	寸法 ・高さ(mm) ・図示	備考 ・図示
2 舗装	舗装の種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメント ・再生石灰(・特号・1号) ・消石灰(・特号・1号)	寸法 ・厚さ(mm) ・図示	備考 ・図示
3 アスファルト舗装	アスファルト舗装の構成及び厚さ ・再生アスファルト(・60~80 ・ストレートアスファルト)	寸法 ・厚さ(mm) ・図示	備考 ・図示
4 コンクリート舗装	コンクリート舗装の厚さ ・舗装の種類 ・歩行者用 ・車路及び駐	寸法 ・厚さ(mm) ・図示	備考 ・図示
5 カラー舗装	加熱系カラー舗装 ・着色骨材() ・自然石() ・アスファルト混合物の抽出試験 ・行 ・行わない	寸法 ・厚さ(mm) ・図示	備考 ・図示
6 透水舗装	透水舗装の種類 ・透水ブロック(P) ・歩行者用通路 ・歩行者用通路	寸法 ・厚さ(mm) ・図示	備考 ・図示
7 ブロック系舗装	ブロックの種類 ・普通ブロック(N) ・透水ブロック(P) ・保水性ブロック(M)	寸法 ・厚さ(mm) ・図示	備考 ・図示

8 砂利敷き	種類 ・普通ブロック(N) ・透水ブロック(P) ・保水性ブロック(M)	寸法 ・厚さ(mm) ・図示	備考 ・図示
2 植栽	種類 ・樹木 ・芝 ・地被類	寸法 ・樹高 ・幅	備考 ・図示
3 植込み用土	種類 ・現場発生土の良質土 ・客土		
4 土壌改良材	種類 ・バーク堆肥 ・施工箇所 ・植栽基盤		
5 樹木	種類 ・樹種 ・寸法 ・株立数		
6 支柱	種類 ・支柱 ・支柱		
7 芝	種類 ・コウライシバ ・バ		
8 芝	種類 ・コウライシバ ・バ		
10 地被	種類 ・コウライシバ ・バ		
12 屋上緑化	種類 ・屋上緑化システム ・土壌層の厚さ ・排水層 ・軽量骨材 ・植込み用土 ・屋上緑化排水システム	寸法 ・厚さ(mm) ・図示	備考 ・図示